

都 市 開 発 課

都 市 計 画 係  
開 発 係  
西口再開発担当

# 都 市 計 画 係

## 1 都市計画の総合企画及び調査に関する事務

- (1) 諸 調 査 下の川環境対策基本調査  
関係各機関からの調査依頼 43件

## 2 都市計画道路に関する事務

- (1) 都市計画道路2・2・1号線(奥多摩街道)について

ア 内出の交差点から480m

(イ) 事業認可 昭和60年5月16日付け建設省東京都街発第34号

(ロ) 施行者 東京都

(ハ) 設計概要 延長 480m 幅員 20m

(ニ) 事業施行期間 昭和60年5月27日～昭和65年3月31日

イ 西多摩建設事務所との行政連絡会議を開催し促進を要望

- (2) 都市計画道路2・1・1号線(国道16号)の拡幅について

国道16号は、横浜市を起終点とし、都心から30Km圏の主要都市を結ぶ長さ245Kmの重要な環状道路で、東京環状線とも呼ばれている。

この道路の拡幅整備計画は、今後ますます重要となる環状道路整備計画の一環として、近年における慢性的な交通渋滞を解消し、将来の交通需要に対処するためのもので、計画では、拡幅を予定している八王子市左入町から埼玉県境までの14.6Kmのうち、瑞穂町の一部をバイパスとするほかは、すべて現道の拡幅を基本としている。

今回完成した区間は、横田基地沿いの現道拡幅が中心で、日米安全保障条約に基づく協議のほか、地元住民、関係省庁、関係市町等の協議と協力により完成したものである。

なお、一部の区間を東京都のモデル商店街事業(コミュニティ道路)として、歩道の美装化(カラー化)を行った。

イ 主な経緯

(イ) 昭和36年10月 都市計画決定(W=18m、民地側へ拡幅)

(ロ) 昭和46年 8月 立川、横田基地対策協議会から東京防衛施設局長及び相武国道工事事務所長あて一般国道16号拡幅の早期実現について要望書を提出

- (ウ) 昭和46年11月 横田基地内の測量立ち入り許可、昭和47年3月に道路詳細設計を完了
- (エ) 昭和47年10月 関東地方建設局長から大蔵大臣及び防衛施設局長あて横田基地一部返還要求申請書を提出
- (オ) 昭和48年7月 大蔵省理財局長から防衛施設庁長官あて横田基地一部返還提案要請が行われ、同月、日本側から施設特別委員会に対し、交通渋滞の緩和、交通事故防止安全対策上の観点及び横田基地の安定的使用を図るため、横田基地一部返還について提案が行われた。
- (カ) 昭和54年2月 日米合同委員会が開催され、横田基地の一部返還が合意され、補償対象とする基地内施設等の調査及び補償額の算定に着手
- (キ) 昭和54年11月 都市計画変更決定(幅員21m、基地側返還拡幅)
- (ク) 昭和54年12月 工事着手
- (ケ) 昭和58年8月 モデル商店街案について地元から要望が提出される。
- (コ) 昭和60年7月 モデル商店街として都から指定を受ける。(武蔵野商栄会)
- (カ) 昭和61年5月 現道部交通を拡幅部(基地側)に切り換える。
- (セ) 昭和63年4月 工事完成
- (ク) 施 行 者 建 設 省
- (セ) 設 計 概 要 福生市分(延長2,450m 幅員 平均21m)
- (ク) 電線地中化について会議開催 5回
- (ク) コミュニティ道路について会議開催 18回
- (ク) 地元商店街の負担額等について会議開催 5回
- (3) 多摩地域都市計画道路に関する協議会及び連絡会議出席 6回

### 3 地域地区に関する事務

- (1) 東京都における地域地区見直しに関する説明会出席 3回
- (2) 用途地域等の市民説明会 10回

(3) 地域地区証明及び相談件数

区 分	件 数
地 域 地 区 証 明	50 件
都 市 施 設 関 係 証 明	35 件
相 談 件 数	1,620 件

4 開発指導に関する事務

福生市宅地開発等指導要綱に基づく審査関係

区 分	件 数	
事業計画審査願受付件数	66 件	
内 訳	宅地開発関係	2 件
	中高層建物関係	59 件
	そ の 他	5 件
宅地開発等審査会開催回数	10 回	
宅地開発等審査会審査件数	65 件	
同意協議成立件数	67 件	
事前協議等相談件数	168 件	

5 優良宅地及び優良住宅に関する事務

(租税特別措置法に基づく認定事務)

(1) 優良宅地

区 分	件 数
認 定 申 請 受 付 件 数	0 件
認 定 件 数	0 件
審 査 会 開 催 回 数	0 回
相 談 件 数	0 件

(2) 優良住宅

区 分	件 数
認 定 申 請 受 付 件 数	0 件
認 定 件 数	0 件
審 査 会 開 催 回 数	0 回
相 談 件 数	0 件

6 国土利用計画法に関する事務

(1) 届出、確認（經由事務2,000㎡以上）

区 分	件 数
届 出 経 由 事 務	1 件
相 談 件 数	5 件
確 認 経 由 事 務	3 件
相 談 件 数	8 件

(2) 改正国土利用計画法に基づく監視区域指定に伴う届出等事務について

急激な地価の高騰問題に端を発した国土利用計画法の一部改正により、土地の基準地価格又は公示価格の前年度変動率が30%を超える23区及び13市（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国立市、国分寺市、田無市、保谷市、狛江市、東久留米市）が昭和62年8月1日から監視区域に指定され、23区内並びに武蔵野市及び三鷹市内における300㎡以上の土地取引及び武蔵野市、三鷹市を除く残りの11市内の500㎡以上の土地取引に関する届出が義務づけられた。

また、昭和62年10月1日からは、さらに八王子市、立川市、青梅市、町田市、日野市、福生市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、秋川市、羽村町、瑞穂町、五日市町、日の出町が、新たに監視区域として指定され、その区域の500㎡以上の土地取引に関する届出が義務づけられることとなり、多摩地域の市街化区域のほぼ全域が監視区域となった。

なお、その後昭和62年11月1日からは、届出の対象面積が100㎡以上に改正されている。

届出及び確認申請受理状況

届出月 項目		実績件数														合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	小計	63年 1	2	3	小計	
届出								2	12	18	32	15	31	17	63	95
事前確認								1	2	0	3	2	4	4	10	13
計								3	14	18	35	17	35	21	73	108
鑑定 委託	届出							1	10	9	20	11	9	5	25	45
	事前 確認							1	2	—	3	—	1	—	1	4
事前 審査会	回数															
	人員															
相談								70	75	50	195	40	42	54	136	331

【昭和62年度】

受理	届出	95件
	事前確認	13件
	計	108件

第三鑑定依頼	届出	45件
	事前確認	4件
	計	49件

相談件数	331件
------	------

行政指導	届出	37件
	事前確認	3件
	計	40件

無勧告通知	届出	38件
	事前確認	8件
	計	46件

未処理	届出	20件
	事前確認	2件
	計	22件

価格変更	届出	6件
	事前確認	2件
	計	8件

取り下げ	届出	30件
	届出確認	1件
	計	31件

審査会 送付	届出	1件
	事前確認	—
	計	1件

- (2) 遊休土地  
遊休土地実態調査 0 件
- (3) 国土利用計画策定に伴う会議出席 1 回

## 7 福生市都市計画審議会に関する事務

### (1) 審議会

- 第 1 回 昭和 6 2 年 7 月 1 日  
農地課税審議会委員の選出について  
用途地域等に関する指定方針及び指定基準について  
熊川地区土地区画整理事業について  
国道 1 6 号の拡幅に伴う歩道改良等について  
福生駅西口広場等の整備について
- 第 2 回 昭和 6 2 年 1 1 月 1 0 日  
委嘱状交付  
用途地域の見直しについて
- 第 3 回 昭和 6 3 年 2 月 1 2 日  
用途地域等の見直し原案について（諮問）
- 第 4 回 昭和 6 3 年 2 月 2 3 日  
用途地域等の見直し原案の再審議について  
用途地域等の見直し原案について答申を受ける。

## 8 首都圏中央連絡道路建設促進協議会に関する事務

- (1) 幹事会に出席 3 回
- (2) 総会に出席
- (3) 職員研修行政視察に出席 1 回
- (4) 大蔵省、建設省、日本道路公団等に早期建設に関する要望書の提出
- (5) 圏央道事業のあらまし

### ア 都市計画区間

- 延 長 約 2 2.5 Km
- 起 点 八王子市南浅川町（一般国道 2 0 号）
- 終 点 青梅市今井五丁目（埼玉県境）



イ 通過地域

八王子市	約 1 1.2 Km
日の出町	" 1.0 Km
青梅市	" 5.7 Km
秋川市	" 4.4 Km
羽村町	" 0.2 Km

ウ 車線数 往復 4 車線

エ 設計速度 80 Km/h

オ 幅員 約 40 m ~ 80 m

経緯

昭和 42 年	東京第 3 環状道路調査開始
51 年 11 月	圏央道提唱(第 3 次首都圏基本計画 — 国土庁)
53 年 10 月	" (埼玉県長期計画)
57 年 12 月	広域幹線道路として位置付けられる。(東京都長期計画)
59 年 8 月	計画案を関係市町へ提示
59 年 10 月	計画案の地元住民への説明会開始
61 年 3 月	埼玉県内 28 Km 都市計画決定
61 年 4 月	東京都へ 3 市 2 町の都市計画案を提出

都市計画案の図面縦覧公開

昭和 61 年 9 月 24 日 ~ 10 月 8 日 意見書 92 通を東京都へ進達

環境アセス案の縦覧公開

昭和 61 年 9 月 25 日 ~ 10 月 24 日 意見書 103 通を東京都へ進達

環境アセスの見解書説明会開催

昭和 63 年 2 月 16 日 ~ 2 月 19 日 2 月 23 日 ~ 24 日

## 9 そ の 他

(1) 多摩川河川行政連絡会

関係会議出席 2回

(2) 多摩川改修促進協議会

関係会議出席

総会へ出席

職員研修行政視察へ出席

大蔵省、建設省、関東地方建設局への陳情に参加

(3) 多摩川流域協議会

多摩川シンポジウム開催 7月20日

多摩川週間開催 7月18日～24日

総 会

関係会議出席 8回

# 開 発 係

## 1 都市計画道路（2・2・2号線）事業

この事業は、昭和36年度に都市計画決定がなされ、昭和38年度に事業認可を得て着工したものであるが、昭和49年度以後は、一部未整備のまま現在に至っている。

この未整備の部分は、福生駅東口の重要な交差点部分であることから早期に整備が必要であり、これまでも区画整理手法により関係権利者に対し理解を求めてきたが、再度用地買収を基本とし、関係権利者に対し理解を得るべく、本年度も一部関係者の移転に伴う代替用地の確保に向け、積極的に交渉を行ってきた。しかしながら、交渉は依然として難し、協力を得られるまでには至らなかった。

今後も積極的に交渉を行うと同時に、他の方法も検討し、事業の早期竣工に向けて努力していく。

## 2 駐輪場計画

近年、駅周辺の歩道及び路上の一部には、その大部分が鉄道利用客のものと思われる大量の自転車が放置され、歩行者の安全性はもとより、駅前広場の公共的空間としての美観や機能の低下を招き、防災面においても大きな問題となっている。

このため、本年度はその対策として、防衛補助（調整交付金）事業により屋根付駐輪場を福生駅西口に完成させた。

また、福生駅東口の駐輪場用地確保については、周辺の土地所有者等と交渉を行い、同意を得られる状況になっているが、市としては、駐輪場を含めた開発計画を検討中である。今後も各駅周辺の放置自転車対策として駐輪場用地の確保に向けて努力していく。

## 3 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

多摩地域の都市モノレール等の建設促進を目的として、昭和57年度に設立された本協議会は、発足以来陳情等活発な運動を展開してきたところである。

また、昭和61年に東京都及び沿線5市、民間企業の共同出資による多摩都市モノレール株式会社が正式に発足し、本年度は、都市計画法及び軌道法等の関連法令に基づく手続を完了した。今後は、昭和63年度に工事着手、昭和68年度に立川北～上北台間（5.4 Km）を開通、昭和73年度までには多摩センター～上北台間全線（16 Km）の開通を予定

している。

(1) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会構成員

福生市長 田村匡雄

市議会議長 村尾栄次

建設委員長 在原博

建設部長 森田進

( 幹事 都市開発課長 関口 清 )

(2) 活動経過

昭和62年5月29日

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会第6回総会

昭和63年2月12日

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会幹事会

## 西口再開発担当

福生駅西口周辺のまちづくり

本年度も、公共施設計画を中心に研究会及び説明会を実施した。

### (1) 地元説明会等の開催

昭和62年	4月18日	西口再開発打合せ
	4月20日	〃
	4月21日	〃
	5月11日	〃
	5月22日	〃
	5月28日	西口再開発協議会総会
	6月10日	〃 役員会
	6月10日	西口再開発打合せ
	7月 6日	〃
	7月20日	西口再開発研究会
	7月28日	西口再開発打合せ
	8月18日	〃
	8月28日	〃
	8月31日	〃
	9月 2日	西口再開発説明会
	9月30日	西口再開発協議会役員会
	10月 9日	西口再開発打合せ
	10月15日	〃
	10月19日	〃
	10月22日	〃
	10月23日	西口再開発説明会
	10月28日	西口再開発協議会役員会
	11月20日	西口再開発説明会
	11月22日	西口再開発打合せ

	12月 9日	西口再開発打合せ
昭和63年	1月 8日	〃
	1月20日	西口再開発研究会
	1月21日	西口再開発打合せ
	1月22日	〃
	1月29日	西口再開発研究会
	3月12日	西口再開発協議会役員会
	3月16日	西口再開発研究会
	3月18日	西口再開発打合せ
	3月28日	先進市視察（町田市、多摩市、稲城市）

## (2) 関係機関等への働きかけ

自由通路へ通じる西口北側階段設置のため、前年度に引き続き西武信用金庫別館用地の買収について交渉を行った。

この結果、福生市土地開発公社により、用地を先行取得した。